

収納用内部パーツ 押入れ中段 ☆

ベリティス
商品 P.874~879

新商品

内装ドア
開き戸・引戸
折れ戸
戸横ドア・戸横引戸
幅広上吊り引戸
自動ドア

しきり窓

室内窓

収納用
建具

折れ戸

3枚連動
引戸

開き扉

収納用
内部パーツ

玄関用
収納

クロー
ボックス

エントランス
パーツ

コンボリア

造作部材・
腰壁部材

スリット格子

窓枠セット
ジャストカット
オーダー

インテリア
カウンター

階段・
手すり

防音建材

室内物干し
ユニット

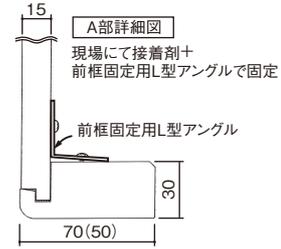
床下収納
ユニット

点検口

はしご
ユニット

補修用
部材

寸法図(単位:mm)



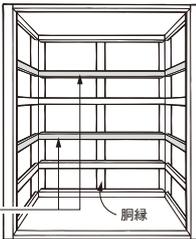
押入れ中段・枕だなの施工手順

施工前の確認

●受け棧・補強用L型アングルを取り付ける位置に必ず下地があることを確認してください。

※大壁仕上げの場合は、前框の位置に下地があることを確認してください。(「7補強用L型アングルの取り付け」参照)

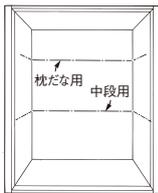
下地棧(30×90以上)
(受け棧・補強用L型アングル
取り付け位置にあること)



1 受け棧の墨打ち

●受け棧を取り付ける位置に墨打ちを行う。

注 水平・垂直・直角基準を確実にしてください。水平・垂直が出ていないと、棚板がひずんだり、傾きます。



2 受け棧の固定

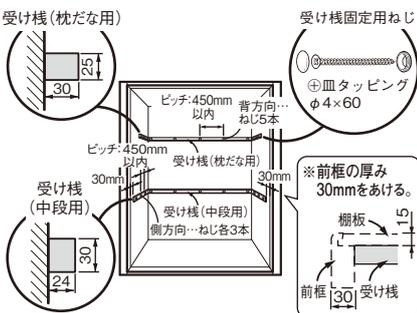
- 受け棧を現場サイズに合わせて切断する。
- 墨打ち位置に合わせ、付属のねじ・ワッシャ(ピッチ:450mm以内)を使用し、受け棧を固定する。固定後、ねじにキャップを取り付ける。

注

- 受け棧の垂直・水平を確認してください。
- 受け棧(枕だな用)は、化粧面が側面および下面にくるように取り付けてください。

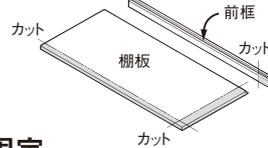
注意

ピッチ450mm
以内で固定する
450mmよりピッチを
大きくすると、棚板が
破損・落下しけがを
するおそれがあります。



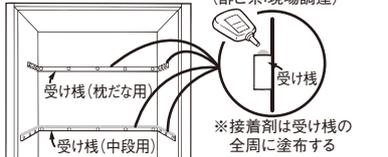
3 棚板・前框の切断

●押入れ内の壁仕上げ法に合わせて、棚板・前框をカットする。

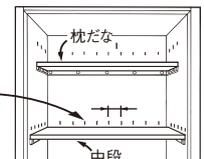


4 棚板の固定

- 受け棧の全周に木工用接着剤(酢ビ系・現場調達)を塗布する。



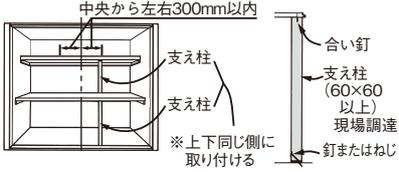
- 釘(現場調達・N-25以上・ピッチ:300mm以内)で固定する。



1.5間(棚板幅1931mm以上)用の場合

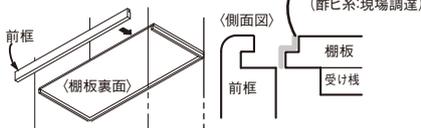
注 支え柱を必ず取り付けください。

支え柱取り付け範囲 ※図は3枚扉の場合です。

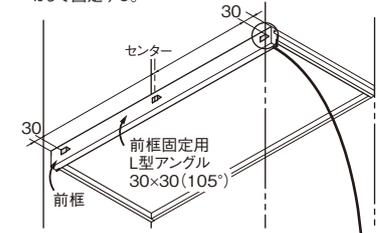


5 前框の固定

- 木工用接着剤(酢ビ系・現場調達)を棚板に塗布し、前框を差し込む。

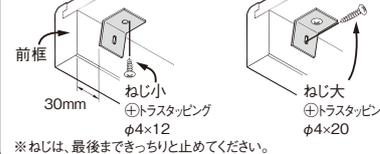


- 裏面より付属の前框固定用L型アングルをねじで固定する。



《棚板表面から見た図》

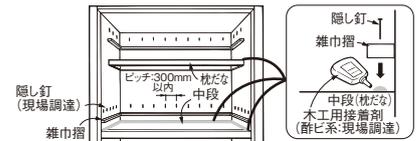
- ①棚板に取り付ける
- ②前框と固定する



注 取り付け用ねじは2種類あります。ねじの長さに注意してください。(逆に取り付けると、棚板からねじが飛び出します。)

6 雑巾摺の取り付け

- 雑巾摺を隠し釘(現場調達・ピッチ:300mm以内)、木工用接着剤(酢ビ系・現場調達)併用にて取り付け。



7 補強用L型アングルの取り付け(中段のみ)

- 同梱の補強用L型アングルを前框と躯体に固定する。

真壁仕上げの場合



大壁仕上げの場合

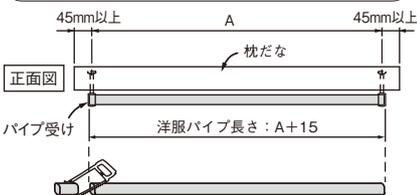


洋服パイプの施工手順

1 洋服パイプの切断

パイプ受けが、枕だなの端から45mm以上の位置に取り付けできるように、洋服パイプの長さを決め、金切りのごで切断する。

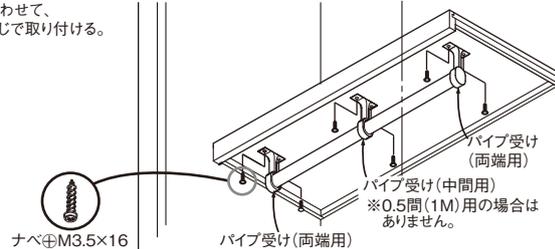
注 洋服パイプを切った後は切り口が鋭くなっています。注意して切り口にやすりをかけてください。



2 洋服パイプの取り付け

洋服パイプを取り付け位置に合わせて、ねじで取り付ける。

《棚板裏面から見た図》



■取り付け位置
(棚板上から見た図)



パイプ受け(中間用)は開口に応じて下記の数量を取り付けしてください。

0.5間(1M)	なし
0.75間(1.5M)	1個
1間(2M)	1個
1.5間	2個